

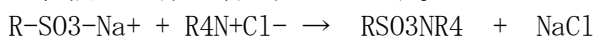
## アプリケーションカタログ リンス液中のカチオン界面活性剤

関連業界	:	化粧品・石鹼
使用装置	:	電位差自動滴定装置
測定手法	:	電位差滴定法/イオン会合滴定
関連規格	:	JIS K 0102, JIS K 3382

### 1. 概要

界面活性剤電極でのカチオン界面活性剤の濃度測定は、電位差滴定法により 0.005mol/L ドデシル硫酸ナトリウム（以下 SDS と記す）溶液で当量点まで滴定し、その滴定量から濃度を算出します。

当量点は、滴定曲線の最大変曲点です。



ここで R . . . . . CH<sub>3</sub>(CH<sub>2</sub>)<sub>n</sub>0 ( n=9~13 )

R<sub>4</sub> . . . . . 界面活性剤の炭素鎖 　　です。

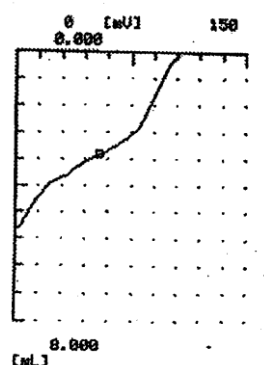
### 2. 装置構成

本体	:	電位差自動滴定装置（プリアンプリファイア：STD）
電極	:	複合界面活性剤電極

### 3. 試薬

滴定液	:	0.005mol/L SDS
添加試薬	:	1% TritonX-100, 0.01mol/L 塩酸

### 4. 測定例



—滴定曲線—

—測定結果—

	採取量 (g)	滴定量 (mL)	カチオン濃度 (%)
1	5.3884	3.0665	0.7887
2	5.3884	3.0712	0.7899
3	5.3884	3.1444	0.8087
平均			0.7958
偏差			0.0112
RSD (%)			1.4095

詳細は、下記までお気軽にお問い合わせください。

<問い合わせ先> 京都電子工業株式会社

<http://www.kyoto-kem.com/ja/contact/form.php>